社　　会
（地理的分野）

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東　書◆	地理 701	ＡＢ 302	令和２年
17	教育出版	教　出◆	地理 702	ＡＢ 308	
46	帝国書院	帝　国◆	地理 703	ＡＢ 310	
116	日本文教出版	日　文◆	地理 704	ＡＢ 298	

※「発行者　略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第２項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

中学部　社会（地理的分野）（聴覚障害特別支援学校）

	発行者	東書	教出	帝国	日文
内容	**1　聴覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について** ①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解にかかわる記述があるもの。	☆☆☆☆　21 ①「調査の準備」では、町を散策し、身近な地域の景観を読み取る活動を示している。（P142） ②該当なし	☆☆　10 ①「他の地域と比べる」では、地域の特色に応じた防災の取組を調べる活動を示している。（P146） ②該当なし	☆☆☆☆　22 ①「調査方法を考えよう」の「技能をみがく」では、野外調査のためにルートマップを作る活動を示している。（P133） ②該当なし	☆☆☆☆　20 ①「南アメリカ州-開発と環境保全をテーマに-」の学習のまとめとして、自然環境に配慮した観光客の誘致をテーマに、キャッチフレーズを作る活動を示している。（P105） ②「さまざまな言語と人々の生活」では、「目で見て情報を伝える言語」として、世界や日本の手話に関する記述がある。（P39）
	2　聴覚障害への配慮を要する内容等について ①音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	★★★　2 ①「地域の将来像を提案する」では、地域の企業等への聞き取りや解決策を提案する活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P278-279）	★★★★　3 ①「地域の課題を調べる」では、住民へのアンケートや商店街での聞き取り調査をする活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P279）	★★★　2 ①「地域をとらえよう」では、調査方法の例として、電話による聞き取り調査に関する記述があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P289）	★★★　2 ①「調査を進めよう(1)」では、地域の人や観光客に聞き取り調査をする活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P129-130）
構成上の工夫	**障害の状態に応じた事項、その他** ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①「アジア州-急速な都市の成長と変化-」では、見開きページでアジア州の特色について、写真や地図等で示している。（P56-57など） ②各項目の冒頭に「学習課題」として、追究する学習内容を枠囲みで示している。（P8など）	①「変化する人口」では、国別の人口変化について、色分けされたグラフで示している。（P163） ②各項目の末に「確認」、「表現」として、学習を振り返る問いや、学習内容をまとめる活動を枠囲みで示している。（P21など）	①「『地理的な見方・考え方』を働かせて説明しよう」では、調べたことを吹き出しや矢印を用いて図式化する例を示している。（P251） ②各項目の冒頭に「学習課題」として、追究する学習内容を枠囲みで示している。（P2など）	①「九州地方-自然環境をテーマに-」では、見開きページで、九州地方の特色を、写真や地図等で示している。（P164-165） ②各項の冒頭に、「学習課題」とともに、「見方・考え方」として、学習課題の解決に向けて手がかりとなる観点を枠囲みで示している。（P2など）
参考	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	防災や、自然災害時における関係機関等の役割	あり	あり	あり	あり
	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり	あり	あり
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

中学部　社会（地理的分野）（肢体不自由・病弱特別支援学校）

	発行者	東書	教出	帝国	日文
内容	**1　肢体不自由・病弱の生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について** ①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。	☆☆☆☆　10 ①「時差の調べ方」では、二つの地域の時差を計算して調べる活動を示している。（P23） ②「解決策を構想する」では、身近な地域の課題解決に向けて、他地域の取組を調査した結果として、ノンステップバスに関する記述がある。（P277）	☆☆　6 ①「災害から身を守るために」では、身近な地域のハザードマップを活用した活動を示している。（P161） ②「地域の課題を調べる」では、住宅のバリアフリー対策に関する記述がある。（P279）	☆☆☆☆　13 ①「調査を深めて結果を発表しよう」では、調べたい地域の役所等のウェブサイトから情報を収集する活動を示している。（P140） ②該当なし	☆☆☆☆　11 ①「デジタル地図にふれてみよう」では、インターネットを活用して、デジタル地図を閲覧する活動を示している。（P124） ②「課題に向けて構想しよう」では、地域の課題を解決するために立てた災害対策プランの中に、避難所のバリアフリー化に関する記述がある。（P270）
	2　肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。	★★★　5 ①「地球儀と世界地図を比べてみよう」では、「スキルアップ」のコーナーで、紙テープを用いて北極と南極との距離を調べる活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P17）	★★★★　8 ①「地域の防災について調べる」では、実際に地域の堤防や堰などに行って、水害対策の状況を調べる活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P142）	★★★　5 ①「地球儀と世界地図の違い」では、「技能をみがく」のコーナーで、世界の略地図を描く活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P12）	★★　4 ①「調査を進めよう（1）」では、公共交通機関を利用して野外活動をする活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。（P128-129）
構成上の工夫	**障害の状態に応じた事項、その他** ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ②写真、図表等で視覚的に説明されているもの。	①章・節の最後のページの「基礎・基本のまとめ」では、基礎的・基本的な知識や技能を確認する問題を示している。（P32など） ②各章の最初のページに、これから学習する地域に関連する写真や地図等を示している。（P114-115）	①各章の最後のページの「学習のまとめと表現」では、学習を振り返り、整理をする問題を示している。（P46など） ②「宇宙からとらえた日本列島」では、折り込みページで、日本列島の写真を示している。（P130-131）	①各節の最後のページの「節の学習を振り返ろう」では、その節で学習したキーワードを枠囲みで示している。（P64など） ②各章の最初のページに、これから学習する地域に関連する写真や地図等を示している。（P236-237など）	①各章の最後に、学習の振り返りとして、穴埋め形式で知識を整理する問題を示している。（P191） ②「世界の様々な気候」では、世界の気候区分や各気候の特徴を地図や写真で示している。（P26-27）
参考	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	防災や、自然災害時における関係機関等の役割	あり	あり	あり	あり
	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり	あり	あり
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり